

東京大学大学院医学系研究科法医学教室にて 法医解剖を受けられた方の御遺族の皆様へ

当教室では下記のように薬毒物検査の精度を向上させるための研究を行っています。
この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない御遺族は2024年12月31日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

正確な定量分析のための数値モデルによる内部標準物質選択基準の構築
(審査番号 2022257NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	東京大学大学院医学系研究科法医学教室
研究責任者	教授・岩瀬 博太郎
担当業務	検体採取・解剖情報提供・実験全般・データ解析・論文執筆

この研究に利用する試料・情報は上記研究機関のみで利用されます。

【研究期間】

2022年12月12日～2025年3月31日

本研究は長期にわたる研究を計画しています。記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

【対象となる方】

2017年4月1日～2024年9月30日の間に東京大学大学院医学系研究科法医学教室で法医解剖が行われた方。

【研究目的・意義】

法医解剖の鑑定において、薬物の摂取と死因との関連性を調べるためには正確な定量分析が重要です。定量分析の方法はいくつかありますが、内部標準法が最も汎用的に用いられています。内部標準法では、内部標準物質 (internal standard: IS) を定量の際の基準物質として試料に添加しますが、この IS の選択が定量値に大きな影響を与えることがあり、特に腐敗試料において顕著に表れる現象です。法医解剖にて採取した試料 (血液、尿、臓器など) は腐敗を伴っていることが多くあるため、IS の選択基準が重要となりますが、ほとんどそのような研究は行われてきませんでした。本研究は、内部標準法を用いた定量分析において、最適な IS の選択を容易にし、正確な定量が難しい腐敗試料においても定量精度を向上させることを目的としています。

【研究の方法】

法医解剖時に採取・保存された血液を使用して行う研究です。特に御遺族に新たにご負担いただくことはありません。

まず、複数の試料に既知の薬物と IS を添加し、その薬物の定量分析をします。腐敗の程度が違う試料を用いることによって、腐敗の程度によって定量値がどの程度変動するかというデータを採ります。また、試料、薬物を固定し、IS のみを変えることによって定量値がどのくらい変動するかというデータも採ります。これらのデータを、薬物、IS それぞれの物理化学的性質からアプローチすることにより数理モデル（方程式）を作成します。この数理モデルは計算によって（実験を行わずに）最適な IS を選択することができるものです。最後に、このモデルによって選ばれた IS が腐敗試料の定量値を正解に近づけるかどうかということを検証します。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって取得される試料や資料・情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

取得した試料や資料・情報等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。どなたのものか分からないように加工した上で、鍵のかかる資料保存室等で厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のために死亡者の試料や情報を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に 2024 年 12 月 31 日までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。

取得した試料や情報等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、試料は医療廃棄物として、情報等はシュレッダー等を用いて完全に廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、東京大学大学院医学系研究科法医学教室の運営費および科学研究費助成事業・基盤研究（C）22K10604から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2022年12月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：岩瀬 博太郎

連絡担当者：坂 幹樹

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院医学系研究科 法医学教室

電話：03-5841-3367（内線 23367） FAX：03-5841-3366

e-mail：kanju@m.u-tokyo.ac.jp